奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.１０７０　２０２２．０４．２０（水）

2021～22 年度 RI 会長　シェカール・メータ
RID2620 ガバナー 小林總一郎（甲府北ロータリークラブ）

Hamamatsu Harmony RC Weekly Bulletin

会長挨拶　髙部千奈美

皆さまこんばんは、
本日は、ロータリー財団委員会佐藤委員長ご担当で、「ズン君に伝えたい遠州弁講座」です。ズン君、しっかり覚えて、遠州人に愛されて下さいね。
以前から、「遠州地域にはなぜ、スズキ・ヤマハ発動機・ホンダ・ヤマハ楽器・カワイ・ローランド・浜松ホトニクスなどなどたくさんの世界的企業が生まれたのか」と思っていました。こういった企業が、遠州で生まれ、大きく育っていけたことについて。私は、穏やかな気候・好立地（東海道五十三次の宿場町）・歴史の 3 つの特徴に注目しています。そして、一番の要素は、遠州人の気概を象徴する「やらまいか精神」じゃないかと思っています。
遠州の風土からうまれたのんき（素直）で好奇心が強く、天下（世界）に対してこわいもの知らずで、外向き志向の元気者（気性は荒っぽい）その気質こそが創造の芽が育ちやすい土地柄となり、世界企業をうみ出したと言っても過言ではないと思います。
ところで、遠州人は、「家康公が浜松城主から出世して、江戸幕府を開いた」という誇りをもっていて、江戸は浜松から生まれたようなものと自負していませんか？「こわいもの知らず」江戸幕府300年の治世の礎を作った偉業を成しえた家康公を身近に感じていたんでしょうね、だったら「わたしにもできるら」「出来んわけないじゃん」と勘違いと言うか、なにごともポジティブにとらえて「やらまいか」となったんじゃないかと思っています。
実は私の義父も、レトルト食品の元を作った「やらまいかの人」で、ある時、自衛隊の野営訓練で北海道にうなぎのかば焼きを送ったこともあったようですが、何と、国鉄貨物輸送時に、荷物を積み残されてしまい、約束の日時までに、届かなかったそうです。当然ながら返品の山で、あえなく会社が倒産、残念ながら上場企業は夢に終わりました。
また、義父の浜商時代の親友、丸八真綿の創業者である岡本八二さん（寝具業界の革命児、岡本一八ガバナーのお兄様）も「やらまいかの人」で、コンピューターをいち早く導入するなど、常に時代をリードされていましたし、三ヶ日研修センターでは、時代の先駆けとなる社員教育にも尽力されていました。義父の周りには、常に前向きで、新らし物好きの「やらまいかの方々」ばかりがいらっしゃったと記憶しています。
では、本日も、有意義な例会となりますように、やらまいか！でよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

プログラム　「ズン君に伝えたい遠州弁講座」佐藤央恭会員

←米山奨学生
ズン君

遠州の地で就職内定のズン君に、皆様からのアンケートを基に選んだ遠州弁を伝授し、練習してもらいます。うっちゃる、じゅるい、はすとんがらす、ひずるしい、ぶしょったい、やっきりこく、いずようんない、ちゃっと、ぶしょったい・・・・・

幹事報告

例会後合同理事会開催、次週例会の案内
野球同好会：6 月 30 日甲子園大会参加の出発希望表を回覧します。

4 月 24 日（日）地区研修・協議会が　オンライン開催されます

12:30　ZOOM 入室
13:00　本会議　開会点鐘
14:00　分科会
15:00　全体会議
16:05　閉会点鐘

次年度ホストクラブ挨拶は当クラブの加藤健司会長エレクトです。

浜松ハーモニーロータリークラブ
〒432-8507　浜松市中区東伊場１－３－１　グランドホテル浜松内
Tel: 053-413-1782　Fax:053-413-1781　e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp